

株主の皆様へ

第57期 中間報告書

2023年4月1日～2023年9月30日

株式会社 **オービック**

証券コード:4684

中堅・大手企業への提案活動を強化 創業55周年を迎え、さらなる成長へ

株主の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。当社の第57期中間期(2023年4月1日~9月30日)の事業概要および実績をご報告するに当たり、ひと言ご挨拶申し上げます。

今期は世界的な金融引き締めや海外景気の下振れによる景気減速懸念が強まる中、企業の生産性向上や業務効率化を目的としたシステムの更新投資需要が強まりました。当社は自社開発・直接販売や製販一体体制のもと、お客様企業の経営効果を最大限に引き出せるよう社員一丸となって取り組んだ結果、売上高・営業利益・経常利益いずれも過去最高を記録し、営業利益は23期連続で増益を達成いたしました。

当社は創業以来掲げる「お客様第一主義」のもと、会計や人事・給与、販売管理、生産管理を中心にした経営基幹情報システムをOBIC7クラウドで提供しております。今期は中堅・大手企業様向けに提案活動を強化し、幅広い業種・業界のお客様から引き合いをいただいた結果、システム構築の売上高に占める新規のお客様の割合は6割を超えました。

また、クラウドの利用料や保守サービスによる売上は前年同期に対して2桁増収、お客様へのクラウド導入比率は85%まで上昇し、2025年に目指す全面クラウド移行に近づきました。

当社が取得に力を入れるビジネスモデル特許は、9月末に累計の出願件数約1,600件、登録件数約500件にのぼり、お客様の事業課題の解決を実現する仕組みとして高い評価をいただいております。

当社はおかげさまで、創業55周年を迎えました。今後もお客様のビジネスパートナーとして、価値ある情報システムの提供にまい進してまいります。どうか今後とも倍旧のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長／CEO

野田 順弘



代表取締役社長／COO

橘 昇一

中間決算概況

おかげさまで当中間期も、 過去最高の業績を更新いたしました

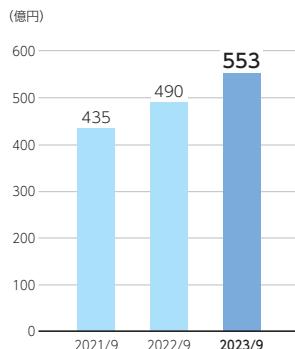
当情報サービス業界においては、企業のデジタル変革(DX)への取り組みなどを背景に、企業の生産性向上を目的としたシステムの更新投資需要は引き続き高い状態にあるものの、先行き不透明な景況感の中で投資判断には慎重さが見られました。企業のニーズは「効率的でコストパフォーマンスの高い情報システム」にあり、さらなる顧客目線でのシステム提案が求められております。

当社は、このような状況の中、自社開発・直接販売にこだわり続け、顧客の経営効果を実現するため、製販一体体制のもと顧客満足度を高めるべく努めてまいりました。主力の「OBIC7シリーズ」は、会計を中心に統合的に情報を管理するERPシステムとして、様々な業種・業界の大手・中堅企業からシステム構築の引き合いが強まりました。

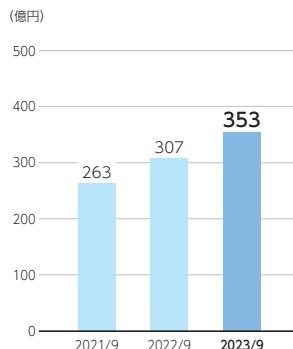
システムの早期稼働につながりやすく、ビジネス環境の変化にもスピーディに対応できるクラウドサービスのニーズにも、自社運営のクラウドセンターで提供し対応しております。また、クラウド関連施設の設備増強やセキュリティ・サービス強化など、安定的な事業継続や持続的成長につながる先行投資も継続して進めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は553億34百万円(前年同期比12.8%増)、営業利益は353億81百万円(同15.2%増)、経常利益は400億62百万円(同14.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は283億97百万円(同14.0%増)となりました。

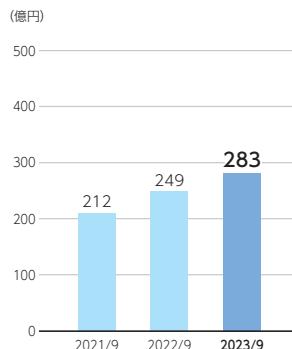
● 売上高



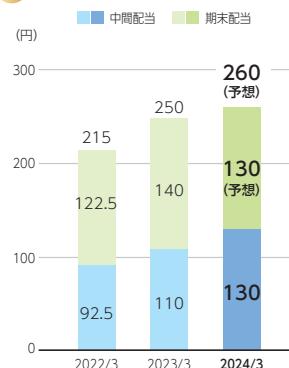
● 営業利益



● 四半期純利益



● 1株当たり配当金



営業の概況

当社グループは、株式会社オービック(当社)および連結子会社1社ならびに関連会社2社等により構成されており、事業は主に企業情報システムのシステムインテグレーション(SI)事業、システムサポート(SS)事業、オフィスオートメーション(OA)事業および業務用パッケージソフト(PKG)事業を行っております。

なお、業務用パッケージソフト(PKG)事業については、関連会社で行っているため、事業のセグメントには含まれておりません。

システムインテグレーション(SI)事業

売上高 **241億75**百万円
前年同期比 8.7% ↑

営業利益 **145億20**百万円
前年同期比 11.3% ↑

主力の統合業務ソフトウェア「OBIC7シリーズ」は、様々な業界・業種の企業に求められました。主な傾向として、大手・中堅企業への新規顧客開拓が進み、付加価値の高い「OBIC7シリーズ」のシステム構築売上が堅調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は241億75百万円(前年同期比8.7%増)、営業利益は145億20百万円(同11.3%増)となりました。



システムサポート(SS)事業

売上高 **272億77**百万円
前年同期比 15.7% ↑

営業利益 **197億21**百万円
前年同期比 16.7% ↑

主力のクラウドソリューションを中心に、ソフトウェアおよびハードウェアの「運用支援・保守サービス等」が好調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は272億77百万円(前年同期比15.7%増)、営業利益は197億21百万円(同16.7%増)となりました。



クラウドセンター

オフィスオートメーション(OA)事業

売上高 **38億81**百万円
前年同期比 19.0% ↑

営業利益 **11億39**百万円
前年同期比 50.1% ↑

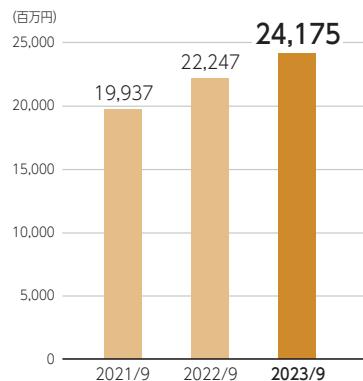
中小企業を中心に主力の業務用パッケージソフトの販売が堅調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は38億81百万円(前年同期比19.0%増)、営業利益は11億39百万円(同50.1%増)となりました。

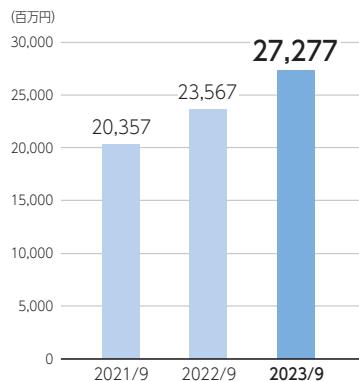


事業別売上高推移

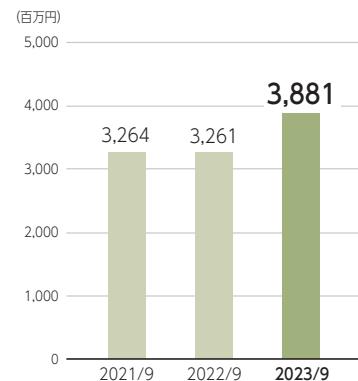
システムインテグレーション (SI) 事業



システムサポート (SS) 事業

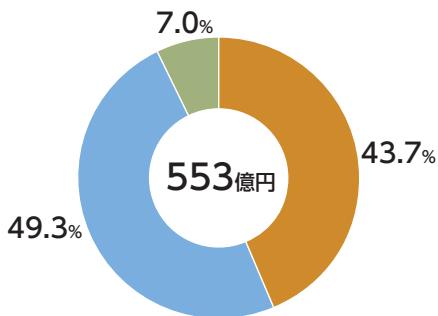


オフィスオートメーション (OA) 事業



売上高構成比

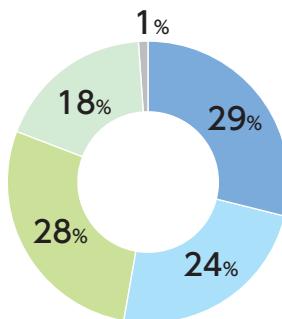
- システムインテグレーション (SI) 事業
- システムサポート (SS) 事業
- オフィスオートメーション (OA) 事業



販売先情報

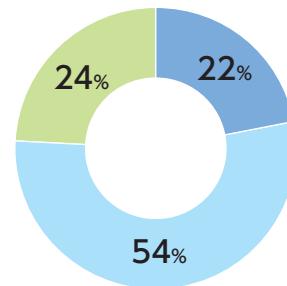
業種別

- 製造業
- 流通業
- サービス業
- 金融業
- その他



規模別

- 年商100億円未満
- 年商100億円以上、1,000億円未満
- 年商1,000億円以上



※システムインテグレーション事業の売上高ベース

事業概況／ワンストップ・ソリューション・サービス

◎ 1社ですべて解決

経営効果の最大化を全力支援

オービック独自のビジネスモデル「ワンストップ・ソリューション・サービス」はシステム導入のコンサルティングから企画・設計、構築、運用・保守まで、他社を一切介さず、すべて自社開発・直接販売・自社サポートで一貫して提供します。直接販売で得た様々な業界・業務の知識とノウハウを蓄積し、システム企画・構築に反映。お客様サポートにも役立てております。業界最高水準のセキュリティ基準を確保したクラウド環境は、新システムの早期・安定稼働を実現します。



お客様と向き合う関係を大切にする「自社開発」「直接販売」

「自社開発」と「直接販売」にこだわり続け、エンドユーザーであるお客様と直接向き合うことで、変化を続けるお客様の課題やニーズをタイムリーに把握し、常に最適なソリューションをご提供します。

導入後の継続的改善まで「自社一貫体制」でサポート

導入のコンサルティングからシステム企画、設計、開発、クラウド環境などのインフラ、稼働、導入後のサポート、情報提供まで、IT活用のプロセスのすべてを「自社一貫体制」でご提供します。

新卒採用

当社の社員は、新卒採用のみ。社員の技術・スキルや提案力、コミュニケーション力をじっくりと時間をかけて育成することで、顧客の経営課題に対して最適な解決策を提供できるよう努めております。



「大阪ビジネスの財産は人です」
(1973年の会社案内より)

主力製品／統合業務ソフトウェア「OBIC7シリーズ」

OBIC7で企業経営を強くする

累計で2万6千社が導入、ERP市場ベンダーシェア1位を獲得*

※出典：ITR [ITR Market View：ERP市場2023]

高い経営効果

業界・業務ノウハウを詰め込んだソリューション。
属人化の解消・内部統制強化・セキュリティ対策など、
様々な経営課題を解決し、持続的な成長を可能にします。

安心のクラウド環境

自社社員のみで運営している安心のクラウド環境で、
すべてのERPを提供。高度で複雑なシステム保守や
セキュリティ対策はオービックにお任せください。

ワンストップソリューション

自社開発・直接販売・自社一貫サポート。
オービックが築き上げた真の「ワンストップソリューション」
が安心と満足をお約束します。

早期安定稼働

システムを短期間で立ち上げ、効果を上げる。
スムーズな導入により、業務の効率化はもちろん、
データ分析による経営判断の迅速化を早期に実現します。



OBIC7クラウド



当中間期の取り組み

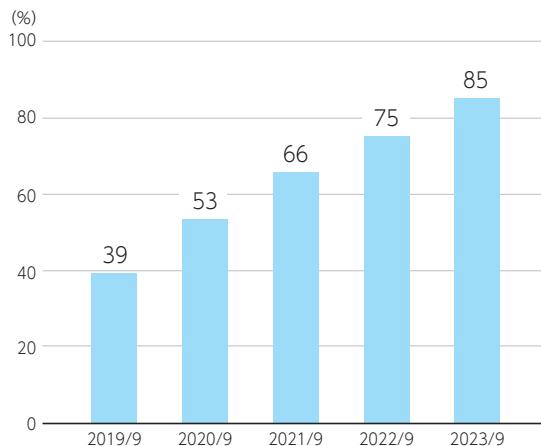
● 当中間期もOBIC7クラウド好調 利用率をさらに拡大

当中間期も連結営業利益は前年同期比15.2%増の353億円で23年連続の最高益となりました。インボイス制度対応を機に今後の様々な制度改正等に対応しやすくするためにクラウドサービスを選択する企業が増えたことが、クラウドサービスの利用料収入の伸長につながっております。

クラウド導入比率は2023年9月末時点で85%に達し、2025年の全面クラウド移行に向けて今後もサービスの強化を図ってまいります。

クラウド導入比率の推移

※契約金額ベース



● クラウドサービスにおけるセキュリティの認証として SOC2 Type2保証報告書を受領

このたび以前より受領しておりました受託業務に係る内部統制を対象とした「SOC1 Type2」保証報告書[米国基準AT-C320(SSAE18)]に加えてTrustサービス規準(うち「セキュリティ」の規準)に関連する内部統制を対象とした「SOC2 Type2」保証報告書[米国基準AT-C105・AT-C205(SSAE18)・SOC2 Trust Services Criteria(Security)]を受領しました。

顧客企業に透明性と信頼性の高いクラウドサービスを提供するとともに、財務諸表監査・内部統制監査の負担軽減を実現し、情報セキュリティリスクへの対応においても客観的評価を得ています。



◎ OBICクラウドアカデミー 多くのお客様がご来場

顧客企業の業種ごとにシステムの導入事例や導入効果を紹介する当社研修施設「OBICクラウドアカデミー」に多くのお客様が来場されました。

インボイス制度などの法改正対応に関するセミナーやユーザー講演など様々なコンテンツを企画し、前年同期比1割増の43,000人超の方々にご来場いただくことができました。

今後もお客様満足度向上のため、魅力あるコンテンツを企画してまいります。



◎ 電子帳簿保存 令和3年改正法令基準に対応 第三者認証を取得

当社の主力である統合業務ソフトウェアOBIC7は、公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会(以下 JJIMA)が認証する「電子帳簿ソフト法的要件」「電帳法スキャナ保存ソフト法的要件」「電子取引ソフト法的要件」を取得いたしました。

導入企業は、電子帳簿保存法およびその他の税法が要求している要件を個々にチェックする必要がなく、安心して導入することができます。

企業を取り巻く状況や世の中が急速に変化していく中で、当社はお客様のニーズに今後も迅速な対応を心がけ、サービス開発に努めてまいります。



令和3年改正法令基準



令和3年改正法令基準

会社概況 (2023年9月30日現在)

| | |
|--------|--|
| 社名 | 株式会社オービック |
| 設立 | 1968年4月8日 |
| 資本金 | 191億7,880万円 |
| 社員数 | 2,167名(連結) |
| 主要事業 | システムインテグレーション事業 システムサポート事業 オフィスオートメーション事業 |
| 事業所 | 東京本社 大阪本社 横浜支店 名古屋支店 京都支店 福岡支店 北関東支店 松本営業所 |
| グループ会社 | 株式会社オービックオフィスオートメーション 株式会社オービックビジネスコンサルタント 他1社 |

役員 (2023年9月30日現在)

| | |
|---------|-------|
| 代表取締役会長 | 野田 順弘 |
| 代表取締役社長 | 橘 昇一 |
| 常務取締役 | 川西 篤 |
| 常務取締役 | 藤本 隆夫 |
| 取締役 | 岡田 雄 |
| 社外取締役 | 五味 康昌 |
| 社外取締役 | 江尻 隆 |
| 社外取締役 | 江上 美芽 |
| 常勤監査役 | 小屋町 朗 |
| 社外監査役 | 田中 健夫 |
| 社外監査役 | 山田 重嗣 |

株式の状況 (2023年9月30日現在)

| | |
|---------------------------|--------------|
| ●発行可能株式総数 | 398,400,000株 |
| ●発行済株式の総数 | 99,600,000株 |
| ●株主数 | 5,571名 |
| ●外国人持株数 | 33,694,711株 |
| ●少数特定者持株数 | 60,941,188株 |
| ●浮動株数 (1単元以上50単元未満の合計) | 1,726,677株 |
| ●投資信託株数 | 7,230,200株 |
| ●年金信託株数 | 877,200株 |
| ●大株主 | |

| 株主名 | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|---|-------------|-------------|
| 株式会社MNホールディングス | 16,909 | 19.06 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 | 13,293 | 14.99 |
| 株式会社日本カストディ銀行 | 6,197 | 6.98 |
| ジェーピー モルガン チェース バンク 385632 | 3,368 | 3.79 |
| 野田 順弘 | 2,881 | 3.24 |
| 野田 みづき | 2,781 | 3.13 |
| エスエスピーティーシー クライア ント オムニバス アカウ ント | 1,903 | 2.14 |
| ステートストリートバンク ウェスト クライアント トリーティー 505234 | 1,563 | 1.76 |
| 株式会社ダノックス | 1,050 | 1.18 |
| 堀内 和枝 | 965 | 1.08 |

(注) 1.当社の所有する自己株式10,915千株は、上記の表には含めておりません。
2.上記信託銀行の所有株式数には、信託業務に係る株式を含んでおります。
3.持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

| | |
|------------------|--|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 期末配当金受領株主 確定日 | 毎年3月31日 |
| 中間配当金受領株主 確定日 | 毎年9月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 特別口座の口座管理機関 | |
| 同連絡先 | 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所 |
| 公告方法 | 電子公告により行う 公告掲載 URL www.obic.co.jp |

Webサイトのお知らせ

当社のWebサイトでは、IR情報をはじめとして様々な情報を掲載しております。

今後も引き続き、当社の様々な魅力をお伝えするメディアとして、迅速な情報発信やコンテンツの拡充を進めていきます。

▼Webサイトは
こちらから



<https://www.obic.co.jp/>

▼IRサイトは
こちらから



<https://www.obic.co.jp/ir/>



統合業務ソフトウェア

オービックセブン

OBIC7

photo by ©Wataru NINOMIYA

株式会社 **オービック**

Web サイト www.obic.co.jp

東京…〒104-8328 東京都中央区京橋 2-4-15 (オービックビル)

TEL 03-3245-6500

大阪…〒541-0046 大阪市中央区平野町 4-2-3 (オービック御堂筋ビル)

TEL 06-6201-3231